

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・3	行事やレクリエーション、散歩等で、入居者が地域と繋がりをもち、いつでも遊びに来てくださったり、ボランティアしていただけるよう、今まで以上に門戸を広げていきたい。	家族や地域の方が、いつでも遊びに来てくださるよう、知らせや環境を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族に年間の行事計画を知らせる。</li> <li>・その都度、行事の知らせを手紙で送る。</li> <li>・玄関に行事を知らせるポスターを貼る。</li> <li>・庭を見ながら会話をしたり、縁側に誰でも座れるような環境を整える。</li> <li>・町会長や民生委員、家族を通して、ボランティアを募集する。</li> </ul>	12か月
2	35	全ての災害に対して、入居者や家族が安心して生活できる強いホームでありたい。	家族にも避難訓練の要項や結果の記録等を伝え、安心していただく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常災害対策計画の策定を行う。</li> <li>・避難訓練・個別誘導の勉強会を行う。</li> <li>・利用者情報(緊急時の家族の連絡先・利用者の状態等)を作成する。</li> <li>・建物周辺の情報を収集する。</li> <li>・十分な量の非常食や寒さ除けのアルミシートを保管する。</li> </ul>	12か月
3					か月
4					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。